

動植物の生態調査





なぜ今、生態調査？

昔から、中国地方では炭焼きやたたら製鉄が盛んに行われていました。もちろん日南町も例外ではありません。山々に囲まれたこの町では、牛の山間放牧や薪炭材伐採といった山林利用が常に生活の基盤にありました。

かつて山林は生活の役に立つかどうか最大の論点でしたが、徐々に価値が多様化しています。山野の自然の移ろい、広大な森林がもたらす澄んだ美しい水と空気。四季折々の豊かな自然の恵みに満ちた町も、近年の産業・経済は少しずつ変化してきました。

いま振り返ってみると、私たちはあまりに豊かな自然の懐に抱かれる日常に慣れてしまい、自分たちの故郷であり、大切な生活の場であるのに、町の自然環境、歴史などについての情報・資料が少なく、植生図でさえ20年前のものしかありません。

町の未来に豊かな自然を残していくためには、どうしても現在の日南町の自然の詳細な調査が必要となります。今、なにがどこにどんなふうにあるのか、どんな生き物が、どんなふうに住んでいるのか。そうした調査の際に一番の頼りは、毎日その自然の中で暮らしている町民の皆さんの知識や情報です。日常の中で見過ごされがちですが、改めてもう一度私たちの身近な町の「自然・風景・歴史」の価値を見直してみませんか？



調査の内容は？

最初に現在までにわかっている巨木や希少種の大きさや位置、まわりの植生を観測し、町内の植生図（どんな植物がどこに分布しているかを色別で表した地図）を作ります。同時に、地域の様々な伝承、古記録なども調査していきたいと計画しています。また地元の知られざる名勝、旧跡などの情報もお待ちしています。



調査をどう活用するのか？

調査で得られた様々な情報は、次の世代へ残すべき自然をどんなふうを守り、どう扱えばより効果的に活かせるのか考えていくための指標になり、町の大切な財産となります。

例えばGIS（地理情報システム）を使った観光情報の発信。近年、静かなブームとなっている森林散策やトレッキングや新たな観光コースが調査結果から生まれるかもしれません。

詳細な調査から新しい特産品が生まれる可能性もあります。

また、調査結果は学校教育や生涯教育への活用やインターネットなどで情報発信することで、皆さんに広く知ってもらい、より良い町の未来を作り出すための基礎となるように活用していきたいと計画しています。



ニホンサクラソウ (サクラソウ科)



この花は**国天然記念物**として**絶滅危惧 I 種**に指定されています。鳥取県内では数箇所ではしか確認されていません。日南町では、この他にも「ヒメザゼンソウ」などの希少な植物にも出会うことができます。

これらの植物は「鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例」により**捕獲・採取等が禁止**されています。許可を得ずに捕獲・採取等を行うと罰せられます。

オニグルミ・サワグルミ

湯河の出立山キャンプ場から道後山にかけて広大に分布。谷沿いに生育することが多く、伸び伸びと大きく育っていて見ている気持ちの良い樹です。

雌雄同株で、花は5月に開花し、花の後は20cm以上の長い果穂が垂れ下がるのですぐわかります。材は白くて柔らかかく、下駄や家具材に使用されています。





ブナ

花見山、大倉山などの標高 900mぐらいいから分布。どちらも頂上より少し奥にあるため見逃しやすいです。幹周 3～4メートル級のものが数本、点在しています。保護や名所の目的で貴重な巨木は、昔から材木としての価値が低いと放置されて残っていたものが多いです。

落葉広葉樹で北海道南西部から本州・四国・九州に分布しています。材は堅いが耐久性に乏しく、くるいも多いことから、針葉樹に比べて利用価値が低い樹種とされてきました。しかし、近年、人工乾燥法が発達して、くるいを除去することができるようになり、ナラ材とともに、木工家具の材料として見直されるようになってきています。西欧では「森の女王様」と呼ばれ、昔から尊敬され親しまれてきている樹です。

ハンノキ



神戸上（三本松）に分布。グランドゴルフ場奥の湿地帯に広がっています。かんざしのように垂

れ下がった雄花がかわいいです。

ハンノキからは良質の炭ができるので、炭を生産していた時代には盛んに伐採されたといえます。



カシワ

大倉山山頂に広く分布。カシワは海岸沿いによく生息するため、山頂の優先樹種となっているのは珍しいです。





イヌシデ

桑平峠に生息。現在把握している町内巨木の中で最大級です。道路からは見えないが入ってすぐの場所にあり、枝も太ければそこにできた蜂の巣も大きいです。

材は、床柱、紡績木管、薪炭、椎茸ほだ木に利用されます。分布 本州、四国、九州、朝鮮、中国。房状の雄花をつけます。



イチイ

船通山山頂付近に生息。国の天然記念物で、推定樹齢2000年の世界最大級です。



この木は雌株で、樹高は5.4m、根元はピラミッド型で根回りは8.3mです。30本もの枝が出ており、下の枝は太くて長く、20mに渡って地を這うように広がっています。

そのため、枝張りの全周は77.5m、面積420平方メートルという巨大な姿をしています。